

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

中国市場の炭素材料関連製品の動向

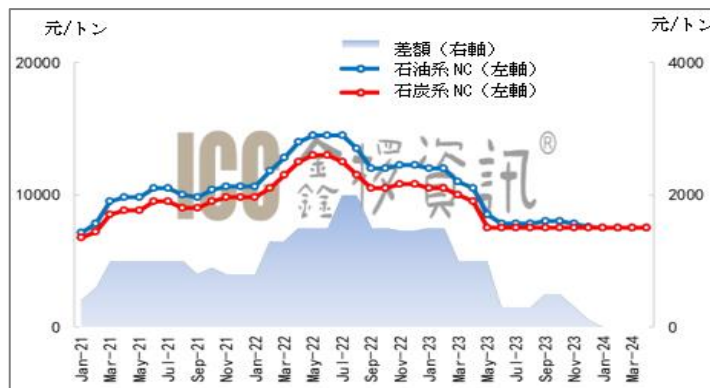
2024年4月、中国のニードルコークス市場の売行きが好調である。生コークスでは、下流の需要増や、生産コストの上昇の影響を受け、4月に価格が上昇し、石炭系・石油系は5,000~5,500元/トンであり、殆どの生産工場は「ゼロ在庫」となった。焼成ニードルコークスは下流の黒鉛電極会社の購入は比較的消極であり、市場価格は横ばいしており、石炭系は7500~8500元/トン、石油系は5800~8200元/トンである。輸入品については、日本製の石炭系ニードルコークスは約600米ドル/トン、石油系は1,100~1,300米ドル/トンである。韓国製の石炭系850米ドル/トン、英国製の石油系は1,100~1,300米ドル/トンである。電化製品用電池向けの負極材の需要は小幅に増加しており、負極材向けのニードルコークス価格は650~800米ドル/トンである。

1. ニードルコークス

2024年4月、中国の生コークスの市場価格は需要増とコスト上昇の影響をうけ、小幅に上昇した。ニードルコークス（以下、「NC」）の価格は安定していた。4月26日現在のNC価格は下記の通りである。

● 中国国産 NC 価格（1元=21.60円で換算）

- 石炭系 NC は 7,500~8,500 元/トン（16.20~18.36 万円/トン）
- 石油系 NC は 5,800~8,200 元/トン（12.53~17.71 万円/トン）
- 石炭系、石油系生コークスは 5,000~5,500 元/トン（10.80~11.88 万円/トン）



出典：ICC 資訊

図1 石油系 NC と石炭系 NC の価格推移（2021年1月~2024年3月）

原料側では、石炭ピッチの価格は原料のコールタールの価格変動によって上昇した後に低下した。4月末の改質ピッチの価格は3.54%値下げの5,400~5,500元/トン（11.66~11.88万円/トン）、中温ピッチは5,550~5,650元/トン（11.99~12.20万円/トン）であった。コールタールの価格が低下傾向にあるため、石炭ピッチの5月の価格は低下していく可能性がある。

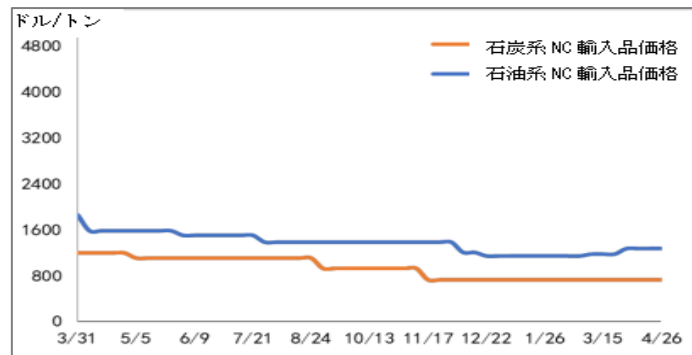
CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

● 輸入 NC 価格 (1 ドル=153.39 円で換算)

- 日本の石炭系 NC は 600 ドル/トン (9.20 万円/トン)
- 韓国の石炭系 NC は 850 ドル/トン (13.04 万円/トン)
- 英国の石油系 NC は 1,100~1,300 ドル/トン (16.87~19.94 万円/トン)
- 日本の石油系 NC は 1,100~1,300 ドル/トン (16.87~19.94 万円/トン)
- 負極用コークスは 650~800 ドル/トン (9.97~12.27 万円/トン)



出典：ICC 資訊

図 2 NC 輸入品の価格推移 (2023 年 3 月~2024 年 4 月)

ICC 資訊によると、中国の第 1 四半期の NC 輸入量は 3 万 5,400 トンで、前年同期より 8%減少した。そのうち、石油系 NC の輸入量は前年同期比 50.4%増の 1 万 7,900 トンで、主な輸入先は英国、日本であった。石炭系 NC の輸入量は前年同期比 34.45%減の 1 万 7,500 トンで、主な輸入先は日本、韓国であった。2024 年、日本と韓国は国内の需要増によって輸出量を減らすと見込まれている。

第 1 四半期の石油系 NC の輸出量は 8,468 トンで、前年同期より 276%増加した。輸出価格は 1,370 ドル/トン (21.01 万円/トン) を維持し、主な輸出先国はロシアであった。

2. 石油コークス

4 月上旬、高品質低硫黄分石油コークスの価格が上昇した。石油コークス汎用品の価格が月末に下落し、企業の稼働率も低迷した。4 月末現在、大慶石化 1#A の価格は 3,360 元/トン (7.26 万円/トン)、撫順石化 1# は 3,540 元/トン (7.65 万円/トン)、大港石化 1#A は 2,500 元/トン (5.40 万円/トン)、錦西石化 1# B は 2,800 元/トン (6.05 万円/トン)、錦州石化 1#B は 2,710 元/トン (5.85 万円/トン)、安慶石化 3#A の価格は 3,180 元/トン (6.87 万円/トン) であった。

低硫黄分煅焼コークスの価格は軟調に推移していた。錦西石化の生コークスを原料とした煅焼コークスは 3,600~3,900 元/トン (7.78~8.42 万円/トン)、撫順石化の生コークスを原料とした煅焼コークスは 5,100 元/トン (11.02 万円/トン) であった。

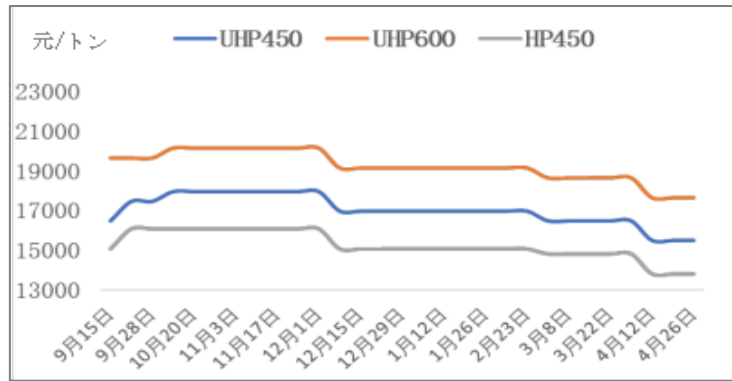
CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

3. 黒鉛電極

4月、製鉄所は利益減少のため黒鉛電極の購買意欲が低下した。黒鉛電極は供給過剰によって価格が小幅に低下した。ICC 資訊によると、4月25日現在、全国135社の電炉製鉄所の平均稼働率は54.87%で、電炉鋼の生産量は1日当たり33万7,500トンであった。4月末現在、UHP400mm規格黒鉛電極の価格は15,500~16,500元/トン(33.48~35.64万円/トン)、UHP450mm規格(NC含有量が30%)は15,000~15,500元/トン(32.40~33.48万円/トン)、UHP600mm規格は17,500~18,500元/トン(37.80~39.96万円/トン)、UHP700mm規格は21,000~22,000元/トン(45.36~47.52万円/トン)だった。

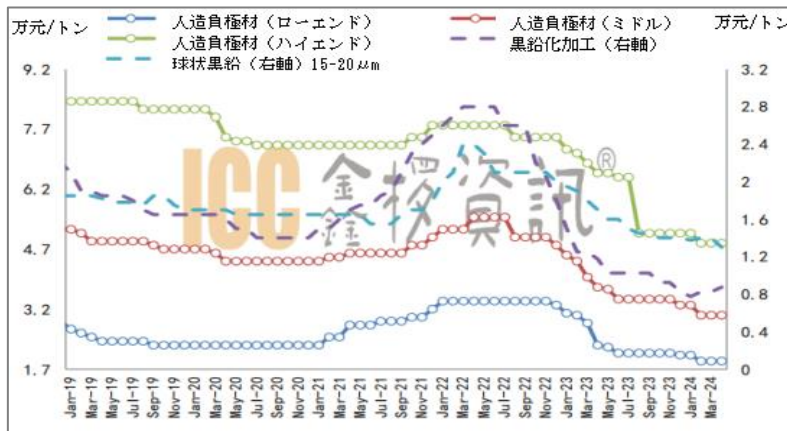


出典：ICC 資訊

図3 製品別黒鉛電極の価格推移(2023年9月~2024年4月)

4. 負極材

4月の負極材の市場価格は安定していた。電化製品用電池向けの負極材の需要は小幅に増加し、企業の稼働率はやや上昇した。



出典：ICC 資訊

図4 負極材と黒鉛化加工の価格推移(2019年1月~2024年3月)

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

炭素材料関連製品価格表 (2024年4月26日)

製品	指標	税込価格 (1トン当たり)	
		人民元 (万元) ・米ドル	日本円 (万円)
石油コークス	1#A	0.25~0.35	5.40~7.56
	1#B	0.27~0.28	5.83~6.05
煅焼コークス	低硫黄分	0.41	8.86
石炭ピッチ	改質ピッチ	0.54~0.55	11.66~11.88
	中温ピッチ	0.56~0.57	12.10~12.31
被覆ピッチ	軟化点 200	0.60~0.70	12.96~15.12
	軟化点 280	1.30~1.50	28.08~32.40
中国 NC	石炭系生コークス	0.58	12.53
	石炭系煅焼コークス	0.75	16.20
	石油系生コークス	0.52	11.23
	石油系煅焼コークス	0.75	16.20
海外 NC	石炭系 (日本)	600	9.20
	石炭系 (韓国)	850	13.04
	石油系 (日本)	1,100~1,300	16.87~19.94
	石油系 (英国)	1,100~1,300	16.87~19.94
黒鉛電極	UHP450mm	1.55~1.60	33.48~34.56
	UHP450mm (NC 含有量 30%)	1.50~1.55	32.40~33.48
	UHP550mm	1.65~1.75	35.64~37.80
	UHP600mm	1.75~1.85	37.80~39.96
	UHP650mm	1.90~2.00	41.04~43.20
	UHP700mm	2.10~2.20	45.36~47.52
黒鉛化加工	/	0.80~0.95	17.28~20.52
天然負極材	ローエンド	1.60~2.90	34.56~62.64
	ミドルレンジ	3.30~4.10	71.28~88.56
	ハイエンド	5.00~6.50	108.00~140.40
人造負極材	ローエンド	1.60~2.20	34.56~47.52
	ミドルレンジ	2.30~3.80	49.68~82.08

CMI 株式会社

横浜市鶴見区東寺尾中台20~3,301

TEL: 045~717~8575 FAX: 045~717~8683

	ハイエンド	4.90~7.80	105.84~168.48
球状黒鉛	大球 (15~20 μ m)	1.20~1.40	25.92~30.24
	小球 (6 μ m)	1.75~1.95	37.80~42.12
天然黒鉛	黒竜江	0.30~0.33	6.48~7.13
	山東省	0.33~0.36	7.13~7.78

注1：中国国内価格は税込み出荷価格で、単位：万元/トン、1元=21.60円で換算。

注2：海外NC価格はCIF価格で、単位：ドル/トン、1ドル=153.39円で換算。

情報源：ICC 資訊より